

清谷自主防災会防災訓練実施要領（案）

1 実施日時 令和 8 年 10 月 18 日（日）10 時 00 分～

2 訓練想定

令和 8 年 10 月 18 日 10 時 00 分倉吉南方推定断層を震源とする震度 7 の地震が発生。
倉吉市、三朝町を中心として甚大な被害が発生し、清谷地内でも多くの住宅等が倒壊、
橋や道路が被災した。

3 訓練時系列と内容

10：00	地震発生
10：02	館長は清谷公民館に対策本部を設置するとともに避難所を開設。
10：05	館長はコミュニティ放送で住民に避難を呼びかける。 参加者は各班の 1 次避難場所に非常持出袋を持って避難。
10：10	班長は参加者の安否確認を実施し、館長の指示により危険個所を避けて公民館に避難開始。（危険個所は予め班長に地図を配布。）
10：20	班長は館長に避難完了報告を行い防災訓練参加者名簿を提出。
10：30	参加者は 3～4 グループに分かれて避難所設営用資材（段ボールベッド、簡易ベッド、段ボールパーティション等）を使用し組立・収納を実践。 ※ガソリンエンジン発電機の点検・確認・騒音ストレス測定も実施。
11：00	炊き出し用の豚汁とおにぎりを配布して、各グループごとに試食。
11：20	参加者は防災訓練アンケートを回収箱に提出して訓練終了。 ※訓練終了後、参加者には清谷防災隊 P R せんべいを配布。

4 参加申込と取りまとめ

参加希望者は、10 月 18 日防災訓練参加者名簿（別紙）に氏名を記入し 10 月 7 日（水）までに班長に提出してください。

各班長は、参加者とりまとめ後の上記名簿（別紙）のコピーを 10 月 9 日までに防災倉庫内の三役専用文書ボックスに入れてください。

また、各班長は、防災訓練当日に実際の訓練参加者を確認し、必要に応じて上記名簿（別紙）を訂正・追記の上、公民館への避難完了時に館長に提出してください。

(別紙) 事前提出兼当日提出用 (事前提出時は、非常持出袋・防災放送アプリ欄は未記入。)

(班) 1 0 月 1 8 日防災訓練参加者名簿

参加者氏名	非常 持出袋	防災放送 アプリ	参加者氏名	非常 持出袋	防災放送 アプリ

※各班長は、訓練当日に実際の参加者を確認し、必要に応じて名簿を訂正・追記の上、非常持出袋持参者及びスマホに倉吉市防災放送アプリを入れている方について、○印を付けて館長に提出してください。

10月18日防災訓練の概要(案)

1. 避難訓練(10時～)

※手順は清谷自主防災会防災訓練要領(別紙)参照

2. 避難所設営訓練(10時30分～)

- ・段ボールベッドの組立・収納
- ・簡易ベッドの組立・収納
- ・段ボールパーティションの組立・収納

※防災訓練参加者を3～4グループに分けて上記資材の組立・収納を実践してもらう。

※上記資材は、倉吉市防災安全課から借用。

※上記資材の組立・収納の指導については、清谷防災隊員が実施。

※災害用簡易トイレの使い方についても指導。(簡易トイレ用資材は倉吉市から提供あり。)



3. 炊き出し訓練(準備10時～ ※試食は11時～)

- ・豚汁作り(クッキングサークル、有りの実会女性部)
- ・おにぎり作り(清谷防災隊 ※ガソリンエンジン発電機＋電気炊飯器を使用。)

4. ガソリンエンジン発電機の安定稼働点検・有効性確認及び騒音ストレス測定

- ・避難所設営訓練時にガソリンエンジン発電機使用によるTV視聴・簡易照明点灯・PCやスマホの充電に際しての点検・確認を行う。
- ・避難所設営訓練時にガソリンエンジン発電機使用時におけるデジタル騒音計による騒音ストレス測定も実施。

※上記の点検・確認・測定については、清谷防災隊員が実施。